

2018 AUTOBACS SUPER GT Round 6 SUGO GT 300km RACE

2018年9月15日(土)~9月16日(日)

予選 レポート



場所:スポーツランド SUGO (宮城県) 1周 3,704m

天候:曇り / コース:ドライ / 気温:23℃ / 路温:27℃ / 観客動員数:12,900人

今季初ポールポジション

2018年 SUPER GT シリーズは、ここスポーツランド SUGO(宮城県)で第6戦を迎えた。午前中の公式練習途中から降り出した雨もやみ、この日のスポーツランド SUGO はドライコンディションでの予選となった。

9月15日(土)

<公式予選 Q1/ 14:00~14:10>

今回のQ1は、A組 B組と14台ずつに分かれ、それぞれ上位7台がQ2に進む方式で行われた。井口卓人がQ1を受け持つ。計測5周目に1分18秒665までタイムを伸ばし、A組トップタイムでQ1を通過する。



www.rdsport.net

<公式予選 Q2/ 15:26~15:36>

GT500クラスのクラッシュにより26分遅れのスタートとなった。山内英輝は、計測3周目に1分17秒685の圧倒的なタイムを出す。それでも、クールダウンして再度アタックするが、タイムアップは見込めず、早々にピットイン。しかし最後まで17秒台に入る車両はなく、4年ぶりのポールポジションを獲得した。なお、GT500クラスのポールポジションは、#100 RAYBRIG NSX-GT が獲得した。



■本島監督 コメント



井口選手も山内選手も素晴らしい仕事をしてくれました。勿論スタッフもです。午前中の公式練習で多少トラブルは出たのですが、手応えも感じていました。この流れで行きたいですね。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2018/sgt/report/> もご覧ください

2018年9月15日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net